定置型保育器

仕　　様　　書

隠 岐 広 域 連 合 立
隠 岐 病 院

Ⅰ．仕様書概要説明

１．調達の背景及び目的

新生児の体温管理等で使用する機器である。
新生児入院数に対し定置型保育器の数が不足する状況があり診療に影響が生じる可能性がある。
以上のことから、定置型保育器の導入を行う。

２．調達物品及び構成内訳

品　名： 定置型保育器

構成内訳：	①本体	１台
	②光線治療器	１台
	③照明灯	１個
	④IV ポール	１個
	⑤コンセントボックス	１個

Ⅱ．基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．器内温度設定範囲は、23.0℃～37.0℃の範囲相当に設定できること。
２．器内温度設定単位は、0.1℃の間隔で設定できること。
３．体温の設定範囲は、34.0℃～37.5℃の範囲相当に設定できること。
４．体温の設定範囲は、0.1℃間隔で設定できること。
５．器内湿度の設定範囲は、40%～95%の範囲相当に設定できること。
６．器内温度、体温及び器内湿度は、LCD ディスプレーに表示可能であること。
７．温度制御及び湿度制御異常時における警報機能を有していること。
８．フード前後面のパネルは開閉できること。
９．パルスオキシメータを内蔵していること。
10. 酸素コントローラを内蔵していること。
11. 器内温度、器内湿度、体温、酸素飽和度及び酸素濃度が LCD ディスプレーに表示可能であること。
12. 処置窓を開けずに出し入れできるＸ線カセットレールを内蔵していること。
13. IV ポールを有していること。
14. コントローラパネルは、タッチパネル方式であること。
15. 1g 単位で測定できる体重モニタを装備していること。また、測定結果は記録でき、グラフ表示及び一覧表示できること。
16. 照明灯は、LED 製であること。
17. 光線治療器は、LED 製及びポール取付け式であること。
18. 周辺備品を収納できる引出しを有すること。
19. コンセントボックスは、四連式であること。

Ⅲ．その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．納入物品の搬入に要する養生及び据付け並びに稼働のための調整等を行うこと。
２．装置の納入場所については、当院と協議すること。
３．納入物品の搬入、据付け及び調整については、当院と協議の上行うこと。
４．搬入、設置、配線及び調整等に要する費用は負担すること。
５．落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。
６．年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。
７．障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
８．納入検査終了後から１年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。

９．納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
10. 取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で１部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
11. 納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
12. 納入物品のうち、薬事法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。
13. 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。